



「善循環の輪質疑応答エッセンス集」(広報担当 大山)

「善循環の輪 福岡南部の集い in 柳川」から

◎池の浄化について

<質問要約>

神社の池に雑排水が入り、ヘドロが堆積しています。これを浄化しようとEMダングを1万個投入しました。その結果、水が茶色に変わってきました。好転反応だと思いますが、市民にどのように説明したらよいでしょうか。

<比嘉教授からのコメント>

ヘドロなど有機物が分解される過程で現れる現象として、初めは、水が黒から茶色に変わります。次に、ヘドロが底から剥がれ、水中や水面に浮遊してきます。この段階で、臭いは消えてきます。また、この浮遊物はEMで発酵分解されエサに変わります。これは、底で大雨のために何層にもなっていたヘドロが徐々にはがれていく現象で、剥がれきるまでは時間がかかります。これが剥がれきると、臭いが完全に消えて、生物が住める環境に変わってきて、魚や水鳥が増え生態系が豊かに、水が浄化されていることとなります。

市民の方に説明するには、今言った浄化の過程を説明すると、池の茶色の水をガラスのコップに入れます。すると、茶色の汚れが底に沈降し、水が澄んで来ますので、その過程や結果を見せると、納得します。

比嘉教授最新著書、好評発売中！！



比嘉教授の新しい著書「シントロピー【蘇生】の法則 ついに出了！ 究極の放射能対策と東日本大震災復興への道筋」が当NPOの発行で出版されます。

この書籍は、これまで比嘉教授がDNDやWEBエコピュア、健康生活宣言などに執筆してきた原稿を加筆・再編し、EM技術の立脚点から高度な応用の可能性まで幅広く体系的に構成された内容となっております。

また、当書籍売上の収益金は、EM災害復興支援プロジェクトに活用されることになっておりますので、引き続きのご支援の一環として、お買い求めくださいますようお願い申し上げます。

【価格】 1,000円(税込、送料・代引き手数料別)
※10冊以上お買い上げの場合、送料は当方負担

【仕様】 A4サイズ、フルカラー、119ページ

【発売日】 10月27日

すでに100冊、200冊お買い上げくださった方もいらっしゃいます。

ご注文、お問い合わせはUネット事務局までお願いいたします。

◇◇◇◇◇ ご協力をお願い ◇◇◇◇◇

Uネットでは、行政が主体もしくは支援しているEMによる水系浄化活動の実態調査を行っています。県や市町村で予算化された浄化活動をはじめ、各種助成事業、公募などによる基金拠出などでEMを用いた浄化活動を実施されている方、ご存知の方は、Uネット事務局へご連絡くださいますようお願い申し上げます。